

北上市 稲瀬町 自治協だより

第508号 令和８年11月19日発行

― 悠久の歴史・景観、実りの大地 笑顔あふれるやすらぎの郷 稲瀬 ―

10月末人口統計　281世帯（±0）　697人（－５）　※（　）は前月比

稲瀬町自治協議会：電話/FAX 0197-65-2441　https://kitakami-inase.jp

❑ 令和８年度地域産業推進事業「農業就労者等意見交換会」を開催します

地域産業を豊かにするためには農業の継続が不可欠です。現在就農している若手及びこれから就農しようとする人に対する支援活動のため、現在ある問題、課題を共有、解決するための意見交換会を開催します。



- ➢ 日時　令和８年12月11日（金）　17：30～
- ➢ 場所　稲瀬地区交流センター　和室
- ➢ 内容　(1)　ゲストを交えた出席者による意見交換会
  (2)　懇親会（会費　1,000円：当日徴収します）
- ➢ テーマ　魅力ある農業発信～現状と今後の展望について～
- ➢ 対象　概ね70歳以下の就農者及び新規就農を考えている方
- ➢ ゲスト　岩手県議会議員　関根 敏伸 氏
  一般社団法人北上市機械化農業公社　理事長　千田 敏夫 氏
  JAいわて花巻北上・みなみ・さくら・二子支店長　斎藤 茂夫 氏
- ➢ 申込み　12月７日（月）までに担当者または産業委員へお申し込みください。
  ※詳細については別紙チラシをご覧ください。

【問合せ】　稲瀬町自治協議会産業委員会　　電話／65-2441　　担当／小原

❑ 料理教室「牛乳を使った和食教室」参加者募集！

牛乳を和食に取り入れ、手軽でおいしい料理を一緒に作ってみませんか？
牛乳の新しい活用方法や健康的な食生活について学びながら、楽しく調理しましょう！



- ➢日　時　12月４日（金）10：00～13：00（試食、片付け込み）
- ➢場　所　稲瀬地区交流センター　調理実習室
- ➢講　師　及川　美穂（自治協職員）
- ➢内　容　牛乳を使った和食
- ➢参加費　500円
- ➢対　象　町民
- ➢定　員　10名
- ➢持ち物　三角巾、エプロン、手拭き用タオル
- ➢申　込　参加申込書に記入の上、11月24日（火）から12月２日（水）までに交流センターへお申込みください。
  LINE、電話でも受け付けます。
- ➢問合せ　稲瀬町自治協議会　電話／65-2441　担当／及川

❑ 12月の行事予定

日	曜日	内　　容	時　　間	場　　所
2	水	活き活き百歳体操	10:00 ～ 11:30	交流センター　和室
		上門岡ふれあいデイサービス（いなほの会）	10:00 ～ 12:00	上門岡会館
3	木	親睦ふれあいデイサービス（もくよう会）	10:00 ～ 12:00	親睦自治会館
4	金	料理教室「牛乳を使った和食教室」	10:00 ～ 12:00	交流センター　調理室・和室
7	月	稲瀬町自治協議会三役会議	10:00 ～ 12:00	交流センター　図書室
8	火	共越ふれあいデイサービス（あじさいの会）	10:00 ～ 12:00	共越自治会館
9	水	活き活き百歳体操	10:00 ～ 11:30	交流センター　和室
11	金	押切ふれあいデイサービス（おっきり）	10:00 ～ 12:00	押切公民館
		農業就労者等意見交換会	17:30 ～	交流センター　和室
16	水	活き活き百歳体操	10:00 ～ 11:30	交流センター　和室
		内門岡ふれあいデイサービス（ももの会）	10:00 ～ 12:00	内門岡公民館
17	木	上台ふれあいデイサービス（サクラの会）	10:00 ～ 12:00	上台会館
		自治協だより発行		
20	日	子ども対策事業「子どもゲーム大会」	10:00 ～ 11:30	交流センター
23	水	活き活き百歳体操	10:00 ～ 11:30	交流センター　和室
25	金	交流センター大掃除	13:00 ～ 15:00	交流センター

交流センターの年末年始休館　期間：令和８年12月28日（月）～令和９年１月４日（月）

❑「稲瀬町安全教室」を開催しました

生活環境委員会と稲瀬町交通安全協会の合同で「稲瀬町安全教室」を10月４日（日）に交流センターで開催しました。

北上警察署の方を講師にお迎えし、特殊詐欺と交通安全についてのお話を聞きました。

特殊詐欺では、最近増えている詐欺の手口や、被害に合わないための対策について学びました。

また、交通安全については、体験型のシミュレーターを使用しながら、楽しみながら安全確認の大切さを学ぶことができました。

最後の講師と参加者の談話では、運転をしていて危険だと感じる場所や不安に感じていることなどのお話をし、交通安全の意識をさらに高めていました。





❑ 収穫の喜びを感じる脱穀体験

脱穀体験を10月18日（日）に稲瀬スポーツ交流館前の水田で行いました。この水田では、東桜小学校５年生児童が春の田植えから秋の稲刈りまでを体験し、大切に育ててきたお米が実りました。

今回は希望者を募り、町内の子どもたちはもちろん、町外からの参加もあり、地域の方々と一緒に脱穀作業に取り組みました。普段なかなか経験することのできない脱穀作業を通して、お米が食卓に届くまでの過程を知ると共に、世代を超えた交流を深める有意義な時間となりました。



❑ 地域みんなで楽しむ秋のひととき
～稲瀬×the Campus 秋の収穫祭2026～

秋の収穫祭が10月18日（日）、the Campusとの共催により、交流センターで開催されました。

会場では、稲瀬町の民俗芸能の「上台太鼓」や「門岡念仏剣舞」、相去町の「相去鬼剣舞」の演舞が披露され、迫力ある演技に来場者からは大きな拍手が送られました。また、専修大学北上高校吹奏楽部による演奏も行われ、会場を華やかに盛り上げました。

その他、オリジナルマグネット作りの体験ブースや、大黒やさんによるホルモン煮込みや焼きそばなどの屋台、the Campusからはソフトクリームなどのスイーツの屋台が並び、子どもから大人まで楽しめる内容となりました。

地域の伝統芸能や食、ものづくり体験を通して秋のひとときを楽しむ機会となりました。





❑ 新たな展開へチャレンジのきっかけに
～地域産業振興事業～



稲瀬町自治協議会では10月25日（日）、稲瀬ＰＲ作戦「第２回空飛ぶフードプロジェクト」を愛知県豊山町で開催された第38回豊山町産業まつりで実施しました。

このまつりへの参加も今年で４回目ということで、多くのリピーターがお米を買い求めていました。特にも、ワンコインチャレンジとして用意していた重量当てには子どもたちを中心に多くの来場者が参加しました。損はしない空くじなしのこの企画は毎回人気を博しています。

当日は雨が降る悪天候で、来場者はいつもより少ないようでしたが、用意した300kgのお米を時間内に売り切ることができました。

空飛ぶフードプロジェクトをきっかけに、豊山町と稲瀬町のつながりが深まっていることを実感しています。今後も交流人口の拡大や産業発展のため、新たなステップにチャレンジしていきます。



❑ 第36回稲瀬町文化祭～笑顔と賑わいに包まれて～

稲瀬町文化祭が10月31日（土）と11月１日（日）の２日間にわたり、稲瀬地区交流センターで開催されました。

文化祭初日は、開幕を飾る餅まき・お菓子まきが行われ、多くの来場者が集まっての賑やかなスタートとなりました。

多目的ホールでは、各教室や一般の方をはじめ、保育園児、稲瀬地区の児童や生徒の作品、ふれデイや各サークルの作品が並びました。そして、今年は新たな企画として「クイズラリー」と「仮装コンテスト」を実施しました。クイズラリーでは、地区にまつわる問題を出題し、地域の皆さんはもちろん、他地区から訪れた方々にも楽しんでいただきました。仮装コンテストでは、個性豊かな仮装が会場を華やかに彩り、来場者の投票によって順位が決定しました。

その他にも図書室では第33回樺山まつりの様子の上映、屋外では、青空市で野菜・りんごなどの農産物や味噌、がんづきの加工品が販売されました。また、稲瀬ハーレー会によるバイク展示も行われ、普段なかなか間近で見ることのできない迫力ある車体に多くの方が足を止めていました。２日目の餅まき・お菓子まきでは、バイクのエンジン音を合図にスタートする演出もあり、会場は大いに盛り上がりました。

期間中は、たくさんの方々にご来場いただき、文化祭を無事、終了することができました。参加していただいた地域の皆さん、ご協力いただいた役員の皆さん、ありがとうございました。









❑ 健康について考える１日に。～稲瀬町健康まつり～

皆さんの健康づくりを応援する「稲瀬町健康まつり」が10月31日(土)、開催されました。

午前は、日頃の生活を振り返る健康チェックコーナーを開設。今年は野菜の摂取状況が分かる「ベジミル」の測定が注目を集め、測定では、自分の結果にドキドキしながら一喜一憂する姿が見られました。また、塩分のちがい体験も行われ、味噌汁の適塩の大切さを実感する機会になりました。参加者には「健康応援おやつセット」を配布し、とても喜んでいただきました。

午後は脳卒中をテーマに、いわぶち脳神経クリニックの岩淵崇先生による講演会を開催。丁寧な解説に多くの質問が飛び交うなど、非常に充実した時間となりました。

当日は多くの方にご来場いただき、誠にありがとうございました。来年も皆さんのご参加を心よりお待ちしております！




